

「三重の子どもたち展 はっしん!今…わたし」

2005年1月4日[火]–1月30日[日]

「はっしん! 今…わたし」という、新しいテーマを掲げた「三重の子どもたち展」が、早くも2年目を迎えます。このテーマには、子どもたち一人一人は独自の発信者であることをあらためて確かめる意味が込められていると同時に、この展覧会が、子どもたち・先生・保護者の方々のみならず、広く人々に向けて「発信」する場でありたいという願いも込められています。

第1室から3室には、県内の多くの小中学校、盲・聾・養護学校、幼稚園、保育所で作られた、子どもたちの様々な造形作品が展示されます。そしてこれらの作品の集荷や展示作業は、子どもたち展の委員・協力員である先生方数十名によって行われます。こうした形の学校と美術館との連携が、開館以来継続されています。

今年度の第4室には、7月の海山町ワークショップ「ホラックスアート2004」で作られた作品が展示されます。このワークショップは、地域の方々を初め、いくつかの機関と美術館で実行委員会を組織し、取り組んだものです。参加した子どもたちは小学生他21名。アートエドゥケーター大和慎さんの進行で、ヒノキと古布等を利用した裂き織りの技法を用い、障子枠をそれぞれ独自の造形物につくり上げました。その試行錯誤と奮闘の成果を、ヒノキの香りとともに味わっていただけたらと思います。(Se)



第3室展示風景

[会期中の催し物]

◎創作ひろば

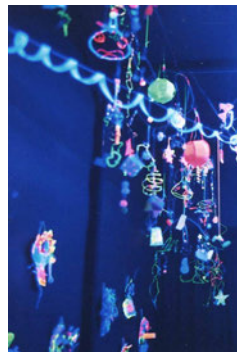
毎週土曜日 午後1時～4時 美術体験室にて
中学生以下の子どもたち対象
申込みは当日美術体験室にて
参加費：無料

◎美術館わくわく体験ツアー

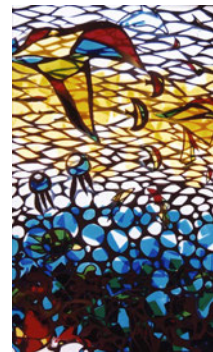
毎週日曜日(除1月30日) 午後2時～
年中児以上～小学4年生以下、20人以内
申込みは当日エントランスホールにて
参加費：無料



第4室「光と影」特別展示風景(照明光による)



第4室(ブラックライトによる)



第4室(自然光による)

(いずれも15年度「三重の子どもたち展」より)